

# 三沢空港ターミナル株式会社

令和2年度 経営情報

(令和3年3月末日現在)

## 1 事業者の概況及び事業の概況

### (1) 基本的事項

商号	三沢空港ターミナル株式会社
所在地	青森県三沢市大字三沢字下夕沢83番地198
設立年月日	昭和52年2月8日
資本金	3億8,000万円

### (2) 事業者が行う事業の内容

#### ①主な事業

- ・空港ターミナルビルおよびこれに付帯する施設、設備の賃貸業

#### ②付帯事業

- ・飲食料品、日用雑貨、土産品および古物販売業
- ・煙草、酒類、便切手、収入印紙等の販売
- ・広告宣伝および広告代理業
- ・損害保険代理業
- ・貸自動車業および貸自動車幹旋業
- ・その他

### (3) 役員の地位、氏名及び重要な兼職の状況

第45期事業報告書に記載のとおりです。

### (4) 事業概況

第45期事業報告書に記載のとおりです。

## 2 計算書類及び事業報告

第45期事業報告書に記載のとおりです。

## 3 設備の状況

### (1) 既存設備の状況

(単位：千円)

	帳簿価格				合計
	建物	構築物・ 建物附属設備	機械・装置 器具・備品・車両 運搬具	ソフト ウェア	
旅客ビル	177,489	7,851	18,649	164	204,153
貨物ビル	27,008	654	0	0	27,662
附属棟その他	12,282	297	0	0	12,579

### (2) 設備の新設・除去等の計画

第45期事業報告書に記載のとおりです。

以 上

# 第 4 5 期 報 告 書

自 令和2年4月 1日  
至 令和3年3月31日

三沢空港ターミナル株式会社

青森県三沢市大字三沢字下夕沢83-198

## 目 次

事業報告	1
貸借対照表	5
損益計算書	6
株主資本等変動計算書	7
個別注記表	8
監査報告書	9

# 第45期事業報告

自 令和2年4月 1日

至 令和3年3月31日

## 1. 会社の現況に関する事項

### (1) 事業の経過及び成果

令和3年4月の内閣府月例経済報告では、「景気は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるなか、持ち直しの動きが続いているものの、一部に弱さがみられる。先行きについては、感染拡大の防止策を講じるなかで、各種政策の効果や海外経済の改善もあって、持ち直しの動きが続くことが期待されるが、内外の感染拡大による下振れリスクの高まりに十分注意する必要がある。また、金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。」となっています。

一方、令和3年4月の青森県経済統計報告では「本県経済は、新型コロナウイルス感染症の影響から依然として厳しい状況にあるなか、持ち直しの動きがみられるものの、一部に弱さがみられる。」となっています。

このような状況の下、当期の三沢空港における旅客数は、前期比27.0%、80,306人(217,066人減)となりました。

路線別にみますと、東京便は前期比25.6%、60,329人(175,466人減)、大阪便は前期比34.7%、14,674人(27,663人減)、札幌丘珠便は前期比27.6%、5,303人(13,937人減)となっています。

また、航空貨物取扱量は前期比62.6%の683千トン(408千トン減)となりました。

次に、当空港における飲食・物品販売の売上状況は、レストランが前期比33.6%、13,639千円、売店が前期比37.1%、39,389千円となりました。

このような経営環境の中、当期における当社の営業収入は149,616千円(前期比71.7%)で、売上原価22,661千円を差し引いた売上総利益は126,955千円となりました。

また、販売費・一般管理費は134,363千円(前期比94.2%)で、営業利益▲7,408千円となり、これに営業外収益と営業外費用を加減した経常利益は10,697千円(前期比86.4%)、法人税等を差し引いた当期純利益は5,286千円となりました。

### (2) 設備投資等の状況

#### ① 当期中の設備投資

当期において実施した主な設備投資等は以下のとおりです。

トイレ手洗器水栓交換工事・・・1,600千円

男子トイレ小便器水洗自動センサー化改修工事・・・1,800千円

#### ② 重要な固定資産の売却、除去等

該当事項はありません。

(3) 資金調達の様況

該当事項はありません。

(4) 対処すべき課題

三沢空港の利用促進にあたっては、三沢空港振興会・三沢空港利用促進期成会等関係団体と連携して取組んでいます。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による減便が長期間にわたり発生したことにより、旅客数は東京・大阪・札幌丘珠3路線全てにおいて前年度を大きく下回り、3路線合計で対前年度比73.0%減、217,066人の減少となりました。更に、搭乗率においても対前年度比37ポイント減の39.5%となりました。

こうした状況を踏まえ、当社としても感染防止対策に鋭意取り組んでおり、また、コロナ禍の影響により2022年夏ダイヤから延期となった羽田発着枠トライアル運航に向けてもコロナ収束後を見据え、引き続き関係者の皆様のご指導を得ながら取り組んでまいります。

一方、現在当社が管理している第一無料駐車場についてもコロナ禍の影響により令和2年度の入場台数は、延べ31,543台、対前年度比47%減(27,972台減少)となり、満車日数は7日、対前年度比93.7%減(104日減少)となりました。

新型コロナウイルス感染症の一日も早い収束と旅客数の回復が望まれるところです。

株主の皆様のご理解、並びにご指導・ご支援をよろしくお願い申し上げます。

(5) 業績及び財産の様況の推移

区 分	第42期 平成29年度	第43期 平成30年度	第44期 令和元年度	第45期(当期) 令和2年度
売 上 (千円)	192,943	208,125	208,773	149,616
経常利益 (千円)	15,731	13,670	12,386	10,697
当期純利益 (千円)	8,526	6,595	▲633	5,286
1株当たり当期純利益(円)	224	173	▲17	139
総 資 産 (千円)	613,919	619,535	605,712	612,616
純 資 産 (千円)	578,332	581,127	576,694	581,981
1株当たり純資産(円)	15,219	15,292	15,176	15,315

(6) 主な事業内容

- ① 空港ターミナルビル及びこれに付帯する施設、設備の賃貸業
- ② 飲食料品、日用雑貨、土産品販売業
- ③ 広告宣伝及び広告代理業
- ④ その他前各号に付帯関連する一切の事業

(7) 主要な営業所

本社所在地：三沢市大字三沢字下夕沢83番地198

(8) 従業員の状況

区 分	従業員数	前期比増減	平均年齢	平均勤続年数
男	4名	0名	55歳	22年
女	1名	0名	34歳	4年
計・平均	5名	0名	51歳	18年

※ パート従業員10名は含まれておりません。

## 2. 株式に関する事項

- (1) 発行可能株式総数 60,000株
- (2) 発行済み株式の総数 38,000株
- (3) 当事業年度末の株主数 15名
- (4) 株 主

区 分	株 主 名	持 株 数	持株比率
地方公共団体	青 森 県	8,600株	22.7%
	八 戸 市	1,500	3.9
	三 沢 市	1,500	3.9
航空会社	日 本 航 空 株	6,500	17.1
金融機関	株日本政策投資銀行	8,400	22.1
	株青森銀行	1,500	3.9
	株みちのく銀行	1,500	3.9
一般経済界	三八五流通株	3,550	9.5
	三八五観光株	2,200	5.8
	東北電力株	500	1.3
	三菱製紙株	500	1.3
	住友化学株	500	1.3
	青森放送株	500	1.3
	三八五交通株	500	1.3
	株三八五オートリース	250	0.7

### 3. 会社役員に関する事項

取締役及び監査役の氏名

令和3年3月31日現在

地位及び担当	氏名	重要な兼職の状況
代表取締役社長	泉山元	三八五流通㈱代表取締役社長
代表取締役専務	千葉功己	
取締役	橋本恭男	青森県企画政策部長
取締役	千葉幸治	㈱日本政策投資銀行 東北支店次長兼企画調査課長兼青森事務所長
取締役	安井勝一	日本航空㈱青森支店支店長
取締役	田名部政一	八戸市副市長
取締役	小檜山吉紀	三沢市長
取締役	高谷勝義	三八五流通㈱社長室長
監査役	成田晋	㈱青森銀行取締役頭取
監査役	田中義弥	三八五観光㈱代表取締役専務

# 貸借対照表

令和3年3月31日現在

(単位:円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	〔 337,466,417 〕	【流動負債】	〔 28,275,671 〕
現金・預金	322,785,483	未払金	13,233,119
売掛金	8,551,084	未払法人税等	3,588,200
商品	2,148,454	未払消費税	1,456,300
立替金	88,716	預り金	351,227
未収入金	3,819,879	前受収益	9,091,706
貯蔵品	28,801	受託販売	555,119
前払費用	44,000		
【固定資産】	〔 275,149,855 〕		
(有形固定資産)	( 274,526,280 )	【固定負債】	〔 2,360,020 〕
建物	223,865,897	預り敷金	2,360,020
構築物	1,714,486		
機械装置	14,794,255		
車両運搬具	1,142,689		
器具備品	2,711,953		
土地	30,297,000		
		負債合計	30,635,691
		純資産の部	
(無形固定資産)	( 615,425 )	【株主資本】	〔 581,980,581 〕
電話加入権	451,800	(資本金)	( 380,000,000 )
ソフトウェア	163,625	(利益剰余金)	( 201,980,581 )
(投資その他の資産)	( 8,150 )	利益準備金	6,460,000
預託金	8,150	その他利益剰余金	195,520,581
		役員退職積立金	4,540,000
		繰越利益剰余金	190,980,581
		純資産合計	581,980,581
合 計	612,616,272	負債・資本合計	612,616,272



# 損 益 計 算 書

自 令和2年4月 1日  
至 令和3年3月31日

(単位：円)

科 目	金	額
【売上高】		149,616,083
受取家賃	68,196,785	
管理費収入	30,694,620	
使用料収入	6,483,187	
売店収入	32,338,519	
その他収入	11,902,972	
【売上原価】		22,660,973
期首棚卸高	2,962,690	
仕入高	21,846,737	
期末棚卸高	2,148,454	
【売上総利益】		126,955,110
【販売費及び一般管理費】		134,363,124
【営業利益】		▲ 7,408,014
【営業外収益】		18,105,684
受取利息	16,956	
補助金収入	5,831,000	
雑収入	12,257,728	
【営業外費用】		1,153
雑損失	1,153	
【経常利益】		10,696,517
【税引前当期純利益】		10,696,517
【法人税住民税及び事業税】		5,410,086
【当期純利益】		5,286,431

## 第45期株主資本等変動計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位：円)

	株 主 資 本				
	資本金	利益剰余金			
		利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
			役員退職積立金	繰越利益剰余金	
前期末残高	380,000,000	6,460,000	3,500,000	186,734,150	196,694,150
当期変動額					0
役員退職積立金の積立			1,040,000	▲ 1,040,000	0
役員退職積立金の取崩					0
当期純利益				5,286,431	5,286,431
当期変動額合計	0	0	1,040,000	4,246,431	5,286,431
当期末残高	380,000,000	6,460,000	4,540,000	190,980,581	201,980,581

	株主資本 合計	純資産合計
前期末残高	576,694,150	576,694,150
当期変動額	0	0
役員退職積立金の積立	0	0
役員退職積立金の取崩	0	0
当期純利益	5,286,431	5,286,431
当期変動額合計	5,286,431	5,286,431
当期末残高	581,980,581	581,980,581

## 個 別 注 記 表

令和 2 年 4 月 1 日から  
令和 3 年 3 月 31 日まで

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

- ・ 建物 定額法
- ・ 建物以外の有形固定資産 定率法。ただし平成 28 年 4 月 1 日以降に取得した構築物は定額法によっております。

(2) 無形固定資産

- ・ ソフトウェア 定額法

2 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

売掛金、その他の金銭債権の貸倒による損失を見込んだもので、過年度の貸倒れ実績率に基づき計上することとしております。

3 消費税の会計処理

税抜方式によっております。

(貸借対照表に関する注記)

- |                  |               |
|------------------|---------------|
| 1 有形固定資産の減価償却累計額 | 903,744,403 円 |
| 2 無形固定資産の減価償却累計額 | 28,875 円      |

(株主資本等変動計算書に関する注記)

- |                       |          |
|-----------------------|----------|
| 1 当事業年度の末日における発行済株式の数 | 38,000 株 |
| 2 当事業年度の末日における自己株式の数  | 無し       |

(1株当たり情報に関する注記)

- |            |          |
|------------|----------|
| 1株当たり純資産額  | 15,315 円 |
| 1株当たり当期純利益 | 139 円    |

# 監査報告書

私たち監査役は、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの第45期事業年度の取締役の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

## 1. 監査の方法及びその内容

各監査役は、取締役及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、取締役会その他重要な会議に出席し、取締役及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表）及び附属明細書について検討いたしました。

## 2. 監査の結果

### (1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、会社の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 取締役の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

### (2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

計算書類及びその附属明細書は、会社の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

令和 3年 5月 7日

三沢空港ターミナル株式会社

監査役 成 田 晋



監査役 田 中 義 弥

